

「ひがだね」が見た風景

第30号

(東灘高校マスコットキャラクター)



今回の「ひがだねが見た風景」は学校の様子とは関係ありませんので、興味のない方は飛ばしてください。あしからず。

今年の夏は、パリでオリ・パラが開催された。フランスの地は未経験なので、一生のうちに一度は行ってみたい。開会式前には、日本のマスコミも現地で取材をしていたが、結構な日本人の観光客がおられたことに驚いた。紛争等による物価高騰や円安(ユーロ高)でフランスへの渡航費、滞在費はいくらかかるのだろうと、余計な心配をしてしまった。

さて、大会期間中は、日本人だけでなく各国の選手の皆さんの戦いに感動させてもらった。卓球女子シングルス3位決定戦で勝った早田選手と負けた韓国の申選手が試合後に抱擁している光景が、一番記憶に残っている。2016年当時のアメリカ・オバマ大統領が広島で被爆者の方を抱擁した時と同じくらい感動した。一方、審判の判定(誤審あるいはそれに近い判定)、性別の問題、対戦相手への誹謗中傷が熱戦に水を差したことは残念だった。

最後に、パラリンピックで女子車椅子テニスの上地結衣選手がシングルス、ダブルスで優勝した。彼女は、明石商業高校の卒業生で頑張り屋さんで有名な方でした。これまでの努力に敬意を表します、おめでとう！